

平成28年度大学教育再生戦略推進費 大学教育再生加速プログラム(AP)「高大接続改革推進事業」 計画調書

[基本情報]

1. 大学名	大阪工業大学							
2. 機関番号	34406							
3. 事業者 (大学の設置者)	ふりがな く れ てつお (氏名) 久 禮 哲 郎	(職名)	学校法人常翔学園 理事長					
4. 申請者 (大学の学長)	ふりがな にしむら やすし (氏名) 西 村 泰 志	(職名)	大阪工業大学 学長					
5. 事業計画責任者	ふりがな いのうえ すすむ (氏名) 井 上 晋	(所属・職名)	大阪工業大学 工学部長					
6. テーマ	テーマV 卒業時における質保証の取組の強化							
7. 事業計画のキーワード	ディプロマ・サプリメント・システム, 適正な成績基準に基づく厳正な成績評価, 学修成果の可視化, 社会的客観性, 教職協働							
8. 事業計画のポイント(400字以内) (399.5文字)	<p>本学は、「実践的な専門職業人育成」を目指す建学の精神の下、ディプロマ・ポリシーなど3つのポリシー整備や教育課程の改定、教職員のFD推進など、全学的な教育力向上の取組を継続的に進めている。平成28年3月に示された学長方針「適正な成績評価基準に基づく厳正な成績評価の実施」は、現段階における本学全体の改革推進基盤として、各授業科目のミニマム・リクワイアメント明確化や学修成果の可視化による学生の自律学修および効果的修学指導の促進など、豊かな学修成果獲得に向けた多様な取組を促進している。</p> <p>今回、この動きをさらに加速させるため、学修成果を包括的に蓄積・可視化する本学独自の『ディプロマ・サプリメント・システム』を他大学に先駆けて構築し、この運用に付随する様々な教育改善の新たな取組に向けて、全学教職員の総力を傾注する。また、外部人材との協働も充実させ、社会のニーズに合う質保証と教育改善サイクルを確立する。</p>							
9. 取組学部等名 (必要に応じ[]書きで課程区分を記入。複数の部局で合わせて事業を形成する場合は、全ての部局名を記入。大学全体の場合は全学と記入の上[]書きで全ての部局名を記入。)	学問分野							
	実施対象(学部)	[全学] 工学部, 情報科学部, 知的財産学部, ロボティクス&デザイン工学部[平成29年4月開設予定]						
10. 学生・教職員数		学生数				教職員数(H28.5.1)		
		入学定員 (平成28年度)	在籍学生数 (H28.5.1)	収容定員 (平成28年度)	定員充足率 (H28.5.1)	教員数	職員数	合計
	学部	1,520 人	6,745 人	6,240 人	108.1%	247 人	141 人	388 人
	大学院	237 人	426 人	506 人	84.2%			
合計	1,757 人	7,171 人	6,746 人	106.3%				
11. 学部等名	学部等数	[学部数等] 4(うち1学部は平成29年4月開設予定) [研究科数等]4(うち1研究科は平成29年4月開設予定)						
	(学部等名)	工学部, 情報科学部, 知的財産学部, ロボティクス&デザイン工学部 (研究科等名) 工学研究科, 情報科学研究科, 知的財産研究科(専門職学位課程), ロボティクス&デザイン工学研究科						

12. 共同申請校	なし
-----------	----

13. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL
https://www.oit.ac.jp/japanese/oit/openinfo/index.html

14. 事業計画経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て						
年度(平成)	28年度	29年度	30年度	31年度	合計	
事業計画規模	40,850	48,400	40,160	28,184	157,594	
内訳	補助金申請額	24,000	24,300	15,860	7,164	71,324
	大学負担額	16,850	24,100	24,300	21,020	86,270

※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領P. 9参照)は「大学負担額」に計上しないこと。

※2. 国立大学における運営費交付金, 公立大学における運営費交付金等, 私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。

※3. 共同申請の場合, 事業計画の総額を下欄に()で記入すること(自動表示)。

(大学名: 大阪工業大学)